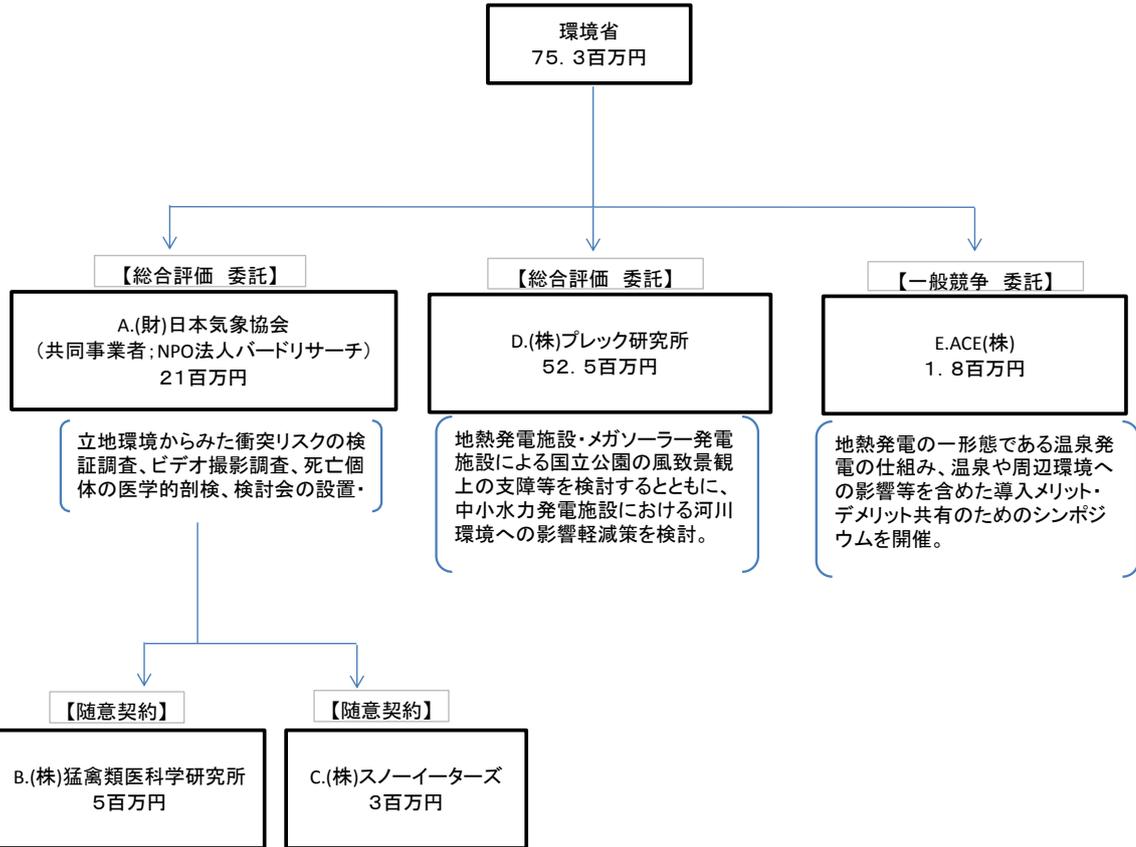


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	自然環境に配慮した再生可能エネルギー推進事業		<b>担当部局庁</b>	自然環境局		<b>作成責任者</b>	国立公園課長 島居敏男 野生生物課長 中島慶二 自然環境整備担当参事官 坂本文雄		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～平成29年度		<b>担当課室</b>	国立公園課、野生生物課 自然環境整備担当参事官室					
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計(エネルギー需給勘定)		<b>政策・施策名</b>	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ニ 特別会計に関する施行令第50条第8項第7号		<b>関係する計画、通知等</b>	国立・国定公園内における地熱開発の取扱いについて(通知)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	風力発電施設における希少猛禽類に対する効果的なバードストライク防止策、地熱発電施設における温泉資源・地下水に及ぼす影響、地熱・太陽光・小水力発電に係る国立公園の風致景観上の支障について軽減策の検討を行い、自然環境に配慮した再生可能エネルギーの推進を図る。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	○風力発電施設における希少猛禽類に対する効果的なバードストライク防止策の検討 ○中小水力発電施設における河川環境への影響軽減策の検討 ○メガソーラー発電施設・地熱発電施設における国立公園の風致景観上の支障の軽減策の検討 ○地熱発電施設における温泉資源・地下水への影響軽減策の検討								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	20	67	86	122	122		
		補正予算	—	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—	—		
	計		20	67	86	122	122		
	執行額		20	67	75	—		—	
執行率(%)		99	99	87	—		—		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	バードストライク防止策検討委託業務はH22～H24まで各種調査等に基づく防止策についての検討を実施し、また、地熱発電施設における自然公園の風致景観上の支障並びに温泉資源・地下水に及ぼす影響の検討事業委託業務は地熱発電施設が自然景観に与える影響の検証等を実施するものであり、定量的な成果目標及び成果実績を示すことはできない。			成果実績	—	—	—	—	—
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	バードストライク防止策検討委託業務はH22～H24まで各種調査により、立地環境からみた衝突リスクの検証、衝突メカニズムの検証、また地熱発電施設における自然公園の風致景観上の支障並びに温泉資源・地下水に及ぼす影響の検討事業委託業務は地熱発電施設が自然景観に与える影響の検証等を実施するものであり、定量的な活動指標を示すことはできない。			活動実績 (当初見込み)	—	—	( — )	( — )	( — )
<b>単位当たりコスト</b>	バードストライク防止策検討委託業務はH22～H24まで各種調査等に基づく防止策についての検討を実施し、その後保全方策を作成するもの、地熱発電施設における自然公園の風致景観上の支障並びに温泉資源・地下水に及ぼす影響の検討事業委託業務は地熱発電施設が自然景観に与える影響の検証等を実施するものであり、単位あたりコストは示すことはできない。			算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	二酸化炭素排出抑制 対策事業等委託費	122	122						
	計	122	122						

事業所管部局による点検						
項目			評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	平成22年6月に閣議決定されたエネルギー基本計画において、2020年までに一次エネルギー供給に占める再生可能エネルギーの割合について10%に達することを目指すとされており、自然環境に配慮した再生可能エネルギーの推進の必要性は非常に高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	契約については可能な限り競争性のある契約方法を実施している。 経費については、立地環境からみた地熱発電等の風致景観等への影響や風力発電施設への鳥類の衝突リスクの検証に必要な現地調査や事前打ち合わせの person 費、衝突個体の医学的剖検等、事業を実施するために不可欠な用途に充てられている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	過年度の事業成果をフィードバックし、鳥類及び風力発電施設の専門家を含む検討会での意見も踏まえ必要と判断される調査を実施しているほか、地熱発電等の影響についても有識者の意見を踏まえた調査検討を行っており、実効性の確保に努めている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>当事業は平成22年度より海ワシ類における風力発電施設に係るバードストライクの軽減に資する各種調査、検討を実施しているが、調査等に当たってはこれまでの知見等をもとに調査地や調査手法を選定し効率的に実施している。一方、地熱発電等については、自然環境の保全と調和した地熱開発やメガソーラー発電施設等による風致景観への影響について一定の知見を収集・整理したところである。これらの施設は今後ますます増加が見込まれることから、引き続き知見を収集しながら事業の効率化を図っていく。</p>					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	—	平成23年	321	平成24年	317	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万  
円)

衝突個体の医学的剖検  
による衝突状況解明と大  
型猛禽類を用いた室内実

ビデオモニタリング業務

立地環境からみた衝突リスクの検  
証調査、ビデオ撮影調査、死亡個  
体の医学的剖検、検討会の設置・

地熱発電施設・メガソーラー発電  
施設による国立公園の風致景観  
上の支障等を検討するとともに、  
中小水力発電施設における河川  
環境への影響軽減策を検討。

地熱発電の一形態である温泉発  
電の仕組み、温泉や周辺環境へ  
の影響等を含めた導入メリット・  
デメリット共有のためのシンポジ  
ウムを開催。

費目・用途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と用途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(財)日本気象協会(共同事業実施者:NPO法人バードリサーチ)			E.ACE(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	研究員等	8	人件費	シンポジウム開催準備等	0.9
外部委託	・株式会社 猛禽類医学研究所 (衝突個体の医学的剖検による衝突状況解 明と大型猛禽類を用いた室内実験) ・株式会社 スノーイーターズ (ビデオモニタリング業務)	7	旅費	シンポジウムパネリスト等	0.3
借料損料	視程計、レンタカー等	2	その他	シンポジウム会場費、会場スタッフ、報告 書、一般管理費	0.3
旅費	現地調査、事前打ち合わせ等	1	謝金	シンポジウムパネリスト	0.2
賃金	現地調査補助	0.3	消費税		0.1
諸謝金	検討会	0.1			
その他	印刷製本費等	1.8			
消費税		1			
計		21	計		1.8
B.(株)猛禽類医科学研究所			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
外部委託	衝突個体の医学的剖検による衝突状況解 明と大型猛禽類を用いた室内実験	5			
計		5	計		0
C.(株)スノーイーターズ			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
外部委託	ビデオモニタリング業務	3			
計		3	計		0
D.(株)プレック研究所			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	現地調査、資料収集、有識者ヒアリング等	37.6			
謝金	有識者ヒアリング	0.1			
旅費	現地調査	2.1			
借料損料	レンタカー等	0.1			
その他	印刷製本費、雑役務費	4.0			
一般管理費		6.2			
消費税		2.4			
計		52.5	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本気象協会(共同事業者:NPO法人バードリサーチ)	立地環境からみた衝突リスクの検証調査、ビデオ撮影調査、死亡個体の医学的剖検、検討会の設置・運営等	21	1	98.9

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)猛禽類医学研究所	衝突個体の医学的剖検による衝突状況解明と大型猛禽類を用いた室内実験	5	随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)スノーイーターズ	ビデオモニタリング業務	3	随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プレック研究所	地熱発電施設・メガソーラー発電施設による国立公園の風致景観上の支障等を検討するとともに、中小水力発電施設における河川環境への影響軽減策を検討。	52.5	1	97.2

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ACE(株)	地熱発電の一形態である温泉発電の仕組み、温泉や周辺環境への影響等も含めた導入メリット・デメリットを共有するためのシンポジウムの開催	1.8	13	30.8